

水戸赤十字病院
広報誌

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸3-12-48
TEL.029-221-5177(代表)
<http://www.mito.jrc.or.jp>

隔月刊
2026.9
Vol. 61



虹

虹の由来／架け橋となるような広報誌を目指します



特集 胃がん治療の
新たなステージへ
～ロボット支援手術(ダビンチ)
導入10年、そして未来へ～

清水医師、当院ヘリポートにて撮影

 日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

水戸赤十字病院

TAKE FREE
ご自由にお持ちください

プレゼント付 詳細はP.7へ
アンケート企画実施!



胃がん治療の新たなステージへ

～ロボット支援手術(ダビンチ)導入10年、そして未来へ～

外科医師集合写真

当院では2016年、茨城県で初めて胃がんに対するロボット支援手術(ダビンチ)を導入しました。以来10年にわたり経験を積み重ね、われわれ外科では胃がんだけでなく大腸がん、食道がんにも適応の幅を広げています。これまで培ってきた技術と実績、そしてこれから目指す未来についてご紹介します。

ロボット支援手術

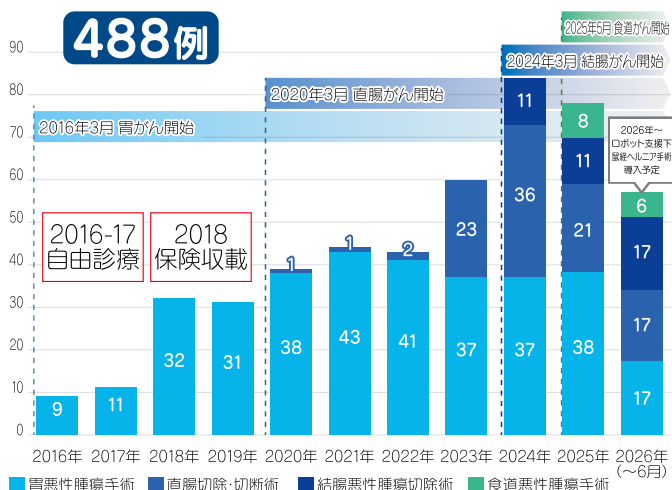
体への負担が少ない治療

ダビンチは高精細な3D画像と関節機能をもつ鉗子を備え、繊細な手術操作を可能にします。これにより傷を小さく抑えながら、出血や術後合併症の軽減、早期回復が期待できます。

当院では重篤な術後合併症を低く抑え、安全性の向上に努めています。

患者さまの体への負担をできるだけ軽減しながら、根治性の高い治療を目指していることが当院のロボット支援手術の特徴です。

外科ロボット手術 年別症例数推移 (2016.3~2026.6)



上部消化器管外科

胃がん治療の変化に対応

近年はピロリ菌感染率の低下などにより胃がん患者数は減少しています。一方で、胃の上部や食道胃接合部、食道に発生するがんは増加傾向にあり、より専門的な診療体制が求められています。

当院ではこうした変化に対応するため、胃がんから食道がんまで幅広く診療できる体制を整え、患者さま一人ひとりに合わせた最適な治療を提供しています。

ロボット支援 胃がん/食道がん 手術対象術式と症例数 **345例**

RDG	幽門側胃切除	206例 59%	
RTG	胃全摘	39例 11%	
RPg	噴門側胃切除	61例 18%	
RPg	幽門保存胃切除	22例 6%	
SE	食道切除(2025～)	11例 3%	
局所	局所切除(GIST等)	6例 2%	

集計期間:2016年3月~2026年6月

上部消化器管外科 医師



上部消化管外科副部長

小根山 正貴

おねやま まさたか



上部消化管外科部長

清水 芳政

しみず よしまさ



医師
がん薬物療法専門医

牛山 心平

うしやま しんぺい

◆最適な化学療法の実施

胃がん治療に用いられる化学療法は抗がん剤だけでなく、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬など、10年前に比べ多様化しており、患者さまの病状にあった薬剤選択が求められます。また副作用に対する適切なマネジメントが必要で、当院ではがん薬物療法専門医を取得した牛山医師を中心に実施してまいります。

◆進行胃がんへの挑戦

当院では進行胃がんに対するロボット支援手術の適応を広げるとともに、化学療法と手術を組み合わせた集学的治療に力を入れています。難易度の高い症例にも積極的に取り組み、徹底したリンパ節郭清※と臓器温存の両立を目指しています。また、がん薬物療法専門医による術前化学療法を行い、腫瘍を縮小させ、これまで切除が難しいとされた患者さまを手術へつなげる「コンバージョン手術」にも取り組んでいます。ロボット支援手術と薬物療法を組み合わせることで、より高い治療効果を目指しています。

※腫瘍だけでなく、転移が疑われるリンパ節も切除する術式

次の10年へ

当院は2025年から食道がんに対するロボット支援手術も開始し、胃がんから食道がんまで上部消化管がんを一貫して診療できる体制を強化しています。今後は、より高度で専門性の高い治療を地域で提供するため、胃がん・食道がん診療の集約化を推進するとともに、県内2施設目となる日本胃癌学会認定施設Aの取得を目指しています。地域の皆さまに最善のがん医療を提供できるよう、さらなる発展を続けてまいります。



患者さまへ

胃がん治療はこの10年で大きく進歩し、体への負担を抑えながら高い治療効果を目指す時代となりました。当院では内視鏡治療からロボット支援手術、薬物療法まで幅広い選択肢を備え、患者さま一人ひとりに最適な治療をご提案しています。気になる症状や健診異常がありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。安心して治療を受けていただけるよう、スタッフ一同努めてまいります。

各医療施設の皆さまへ

当院では内視鏡治療、ロボット支援手術、化学療法まで一貫した上部消化管がん診療体制を整えています。今後も地域の先生方との連携を大切にしながら、胃がん・食道がん診療の集約化と専門性向上に努め、地域の患者さまに質の高い医療を提供してまいります。お気軽にご相談・ご紹介いただければ幸いです。

さらに詳しく知りたい方へ

本特集は、令和8年度地域医療連携講演会における講演「当院における胃癌・食道癌治療の現状と地域への役割 ～ロボット支援手術導入10年を経て得られた経験から～」をもとに作成しています。講演資料の詳細は当院ホームページをご覧ください。

HP



MRI装置を更新しました!



当院ではこのたび、
設置しているMRI装置のうち、
1.5テスラ(1.5T)MRI装置を
新しく更新いたしました。

新しいMRI装置の主な特徴

- 撮影空間と寝台が大きくなり、圧迫感が少なく落ち着いて検査を受けていただけます
- 撮影技術の進化により、高画質な画像を短時間で撮影することが可能となり、体への負担を軽減します
- AIカメラの技術により、患者さまの体動を把握し、変化を画像や音で確認することで、より安全に検査を行えます。
- 画像の乱れを抑える機能により、撮り直しが少なく、スムーズに検査を行うことができます



MRI検査は放射線を使わず、磁気ので体の中の様子を詳しく調べることができる検査です。検査内容により所要時間は異なりますが、スタッフが安全に配慮しながら実施いたします。

今回の装置更新により、既存の3.0テスラ(3.0T)MRI装置とあわせた2台体制のもと、より快適で質の高い検査環境を整えることができました。これまで以上に安心して検査を受けていただけるよう努めてまいります。検査に関してご不安な点やご不明な点がありましたら、どうぞお気軽にスタッフまでご相談ください。



9月9日は「骨盤臓器脱克服の日」

9月9日は「骨盤臓器脱克服の日」です。みなさんは「骨盤臓器脱」という病気をご存じでしょうか。骨盤臓器脱の英語表記である「Pelvic Organ Prolapse」の頭文字「POP」と、数字の「909」の形が似ていることに由来し、骨盤臓器脱への正しい理解と早期受診の大切さを広く知ってもらうために制定されました。

骨盤臓器脱とは

出産や加齢などにより骨盤底の筋肉や靱帯が弱くなり、膀胱や子宮、直腸などの骨盤内臓器が本来の位置から下がってしまう病気です。

こんな症状はありませんか?

- ☑ 膣から何かが出てくる、下がってくる感じがする
- ☑ 下腹部や会陰部に違和感や圧迫感がある
- ☑ 長時間立っていると症状が強くなる
- ☑ 尿もれや頻尿、排尿しにくさがある
- ☑ 排便しにくいことがある



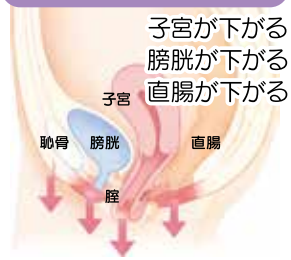
正常な状態



骨盤底筋群▲
(筋肉や靱帯)

骨盤底筋群が臓器を
しっかり支えている状態

骨盤臓器脱



骨盤底筋群がゆるみ臓器を
支えきれない状態
進行すると膣から出てくる
ことがあります

患者さま一人ひとりの症状や生活スタイルに合わせた治療を行っています。体操や外来通院でできる保存的治療のほかに、身体への負担軽減や早期の社会復帰が期待できるロボット支援手術にも対応しています。



監修

第一産婦人科部長
島田 佳苗

「年齢のせいだから仕方がない」「相談づらい」と一人で悩んでいる患者さまも少なくありません。しかし、骨盤臓器脱は適切な治療によって症状の改善が期待できます。

気になる症状がありましたら、一人で悩まずお気軽にご相談ください。早めの受診が、快適な毎日につながります。

薬剤師の知られざる世界



～薬の専門家として、
適切な薬物療法を支える～

薬剤師 ってどんな仕事？

薬剤師は、医師の処方箋に基づいて薬を調剤するだけではありません。患者さまが安心して薬を使えるよう、服薬の説明や副作用の確認、薬の効果の評価なども行っています。また、薬の専門家として、医師や看護師をはじめとする多職種と連携し、一人ひとりに合った薬物療法を支える役割を担っています。

薬剤師
赤石 麗緒
あかいし りお

この仕事を選んだきっかけ

私は、家族や親族にがんの患者が多い家庭環境の中で育ったことから、医療に関心を持つようになりました。薬剤師は、病院や薬局だけでなく、ドラッグストアや在宅医療など、さまざまな分野で活躍できる職種です。病気の治療だけでなく、予防や健康づくり、セルフメディケーションなどを通して、年齢や病気の有無に関わらず多くの人を支えられることに魅力を感じました。

一人ひとりに寄り添いながら健康を支えたいという思いが強くなり、薬剤師を志しました。

専門性を高め、 より良い薬物療法を支えるために

現在は病棟業務を中心に担当しています。患者さま一人ひとりの不安や疑問に寄り添い、安心して薬物治療を受けていただけるよう心掛けています。

また、患者さまだけでなく、医師や看護師をはじめとする医療スタッフからも信頼される薬剤師を目指し、日頃から多職種とのコミュニケーションを大切にしています。安全で効果的な薬物療法につながるよう努めるとともに、入職後は学会発表や「日病薬病院薬学認定薬剤師」の資格取得などを通じて知識と経験を積んできました。

今後は、さらに専門的な資格の取得にも挑戦し、高度な知識と専門性を身に付けることで、質の高い薬物療法を支え、チーム医療により一層貢献できる薬剤師を目指したいと考えています。



1日の業務スケジュール

- 8:30 出勤 / ミーティング
- 9:00 病棟業務 / 退院指導 / 持参薬鑑定
- 11:30 配薬、注射カート監査
- 12:45 昼食
- 13:30 カンファレンス / 服薬指導 / 薬歴記録
- 17:00 退勤



服薬指導の様子



薬歴記録の様子

薬剤師を目指す方へ /

薬剤師は、病気の治療や健康の維持に欠かせない薬の専門家です。医療は日々進歩しているため、学び続ける姿勢が求められますが、その分、自分自身の成長も実感できるやりがいのある仕事です。薬を通して多くの人々の健康を支えたいという思いがある方は、ぜひ薬剤師を目指してみてください。



水戸赤十字病院登録医紹介

当院の基本方針である「地域に愛され、信頼される病院」「安全かつ良質な医療の提供」を推進するための心強いパートナーとなる登録医の先生をご紹介します。

見和中央クリニック



私は千葉大学医学部附属病院で20年以上にわたり外科医として務めてまいりましたが、今回、これまでの長い大学病院勤務で得た知識と経験を、「質の高い医療」として郷里の皆様へ還元すべく、クリニックを開業させていただくことにいたしました。

メスを置くことについては最後の最後まで迷いましたが、幼いころからの「地元でお医者さんをやる」というかねてからの思いを実現させるため、地元に戻ることにいたしました。

《クリニックの特徴》

内科、外科、胃腸内科、肛門外科、乳腺・甲状腺外科外来手術やがんの免疫治療・温熱治療も行います。マルチスライスCTや電子内視鏡、温熱治療器など、柔軟な検査体制を整えてあります。お子様からご高齢の方まで幅広い年齢層の方に対応しています。



院長
阿久津 泰典 先生

HPはこちらから!



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:30	●	●	●	休	●	●	休
14:30~18:30	●	●	●	休	●	●	休

【受付時間】午前 9:00~12:00 / 午後 14:30~18:00

住 所: 水戸市見川町1-336-6

T E L : 029-227-1235

診療科: 内科、外科、胃腸内科、肛門外科、乳腺・甲状腺外科

いわまファミリークリニック

この度、ご縁があり笠間市下郷にファミリークリニックを開院させていただくこととなりました。私は内科・外科・小児科等の幅広い知識が必要とされる生体肝移植治療に長年従事しておりました。また複数の診療所勤務も経験しており地域医療の知識も持ち合わせております。クリニック開院に当たり医院理念を「患者様中心の医療(患者様・ご家族様の目線に立つて)」とさせていただきます。皆様の日頃より困っていらっしゃる事柄に真摯に耳を傾け、幅広い年齢層の方々に、できる限りわかりやすい医療を行っていきたく考えております。お困りの症状、心配なことがありましたら、いつでもお越しください。皆様のご希望が多かった土曜日、日曜日も診療させていただく予定です。毎週火曜日、金曜日は朝7時より診察しており、



予約の必要はありません。患者様に寄り添った医療を心がけ、日々研鑽を続けていく所存です。何卒よろしくお願い申し上げます。

《クリニックの特徴》

【ID NOWを導入】ID NOWはインフルエンザ、コロナウイルス、溶連菌等の感染症を診断できる核酸検査システムです。従来の検査システムよりも短時間で鋭敏に検査することができます。★プライマリケア:「身近にあって、なんでも相談に乗ってくれる総合的な医療」といえます。患者様と継続的なパートナーシップ関係を築き、包括的なヘルスクエアを行うことが目的です。

HPはこちらから!



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30~12:30	●	●	休	●	●	●	休
14:30~18:00	●	●	休	●	●	●	休

住 所: 笠間市下郷字宿4105-1

T E L : 0299-56-6722

診療科: 内科・外科・小児科

休診日: 水曜日、祝日



受診の際にはマイナ保険証をご利用ください

受診時にマイナ保険証をご利用いただき、必要な情報提供に同意することで、次のようなメリットがあります。

- 特定健診情報や他医療機関の診療情報を当院の医師が閲覧でき、より多くの情報に基づいた適切な診療を受けることが可能となります。
- 高額な医療を受けることになった際、限度額適用認定証がなくても、限度額を超える支払いが免除されます。

詳しい制度については厚労省ホームページをご確認ください。
(こちらのQRコードから閲覧できます。)



※マイナ保険証をお持ちでない方は、資格確認書をご提示ください。
※マイナナンバーカードの健康保険証利用には申込みが必要ですが、病院に設置している顔認識付カードリーダーからも手続きができます。
※マイナ保険証利用の場合でも、各種医療証(公費負担医療受給者証、乳幼児医療費証、特定疾病療養受領証等)は従来どおり窓口での提示をお願いします。

「水戸日赤でお産」という選択肢

産婦人科医と経験豊富な助産師たちが、妊婦さんを丸となってケアします。ハイリスクでない方も、里帰り分娩の方も、当院でのお産を歓迎します。

産科の電話予約について

受診希望の妊婦さんからの電話予約を受け付けております。

☎ 029-221-5177(代)

受付時間 9:00~16:30(月~金)

※休診日(土・日・祝日など)を除きます。

「産科外来の予約を希望」とお伝えください。



歴史の先へ。想いは続く。

日本赤十字社は2027年、創立150周年を迎えます。



特設サイトでは、創立以来受け継がれてきた人道の精神と150年の歩みを、写真やエピソードとともに紹介しています。また、150周年に関する最新情報も随時掲載されています。ぜひQRコードからご覧ください。

特設サイト



退任のお知らせ

【令和8年6月30日付】

初期研修医

すずき たかひろ
鈴木 尊裕

上記の医師が退任いたしました。大変お世話になりました。

読者アンケート×プレゼント企画!



高さ
約10cm

病院広報誌「虹」をより良くするために、皆さまのお声をお聞かせください。アンケートに回答いただいた方の中から抽選で5名様に、**ハートラちゃんぬいぐるみ小(左写真)をプレゼント!**ぜひご協力をお願いいたします。

1分アンケートにご協力をお願いします!

こちらのQRコードを読み取って回答いただけます。
回答期限は令和8年10月31日までです。



理念と基本方針



理念

私たちは、人道・博愛の赤十字精神のもとに全人的医療の提供に努め、患者の皆さまの権利を尊重します。



基本方針

1. 地域に愛され、信頼される病院として、皆さまとともに歩み続けます
2. 安全かつ良質な医療の提供に努めます
3. 患者の皆さまの権利を尊重します
4. 赤十字の使命に基づき、救急医療及び災害救護の充実に努めます
5. 健全な経営に努め、働きやすく活気あふれる職場づくりに取り組みます



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

水戸赤十字病院

〒310-0011 水戸市三の丸3丁目12番48号
TEL: 029-221-5177(代表)
FAX: 029-227-0819(代表)
編集: 水戸赤十字病院広報委員会
発行責任者: 事務部長 大高 幹夫

- ◆ 診療受付 初診/8:30~11:00
再診/7:30~11:00
- ◆ 診療開始 8:30 ※診療科、曜日によって例外があります。ご注意ください。
- ◆ 休診日 土・日曜日、祝日及びその振替休日、日本赤十字社創立記念日(5月1日)、年末年始(12月29日~1月3日)

バックナンバーはこちら▶

過去の記事はHPからご覧いただけます。



旬の食材で
腸内環境を整える



虹かける健康レシピ ～管理栄養士監修～ 秋野菜と鮭の和風みそ焼き



材 料 (2人分)

生鮭	2切れ	さつまいも	140g(約1/2本)
レンコン	120g(1節)	しめじ	100g(約1株)
【A】			
味噌	18g(大さじ1)	水	目安15ml(大さじ1)
マヨネーズ	18g(大さじ1+1/2)	とろけるチーズ	
白ごま	2g(小さじ2/3)		27g(1枚半/お好みで)

作 り 方

- ① 鮭は4等分に切る。レンコンは皮をむいて1cm幅の半月切り、さつまいもは1cm幅のいちょう切り、しめじは1～2本ずつに分ける。※さつまいものホクホク感をより感じたい場合は2cm幅に切り、あらかじめ電子レンジで加熱しておくとう調理がスムーズです。
- ② 耐熱皿に①を入れ、上から【A】と、とろけるチーズをかける。
- ③ アルミホイルで蓋をし、トースターまたは200℃に予熱したオーブンで15～20分を目安に加熱する。
- ④ 鮭とさつまいもに十分火が通ったら完成。

アレンジ!

レンコンとさつまいもの代わりに、エリンギや椎茸などのきのこ類を使用すると、よりヘルシーに仕上がります。食物繊維量をさらに増やすことができます。



栄養成分
(1人分)

エネルギー	たんぱく質	脂 質	食塩相当量	食物繊維
399kcal	23.3g	17.1g	1.1g	5.1g



茨城名産のレンコンをはじめとした秋の旬の食材を使用したメニューです。味噌とチーズが香ばしく、鮭も野菜の旨味を吸って美味しくいただけます。日本人が必要とする1日の食物繊維量は成人男性で20g、女性で18g※とされており、食物繊維の摂取は、腸内環境の改善や血糖値の急上昇を抑える効果が期待されています。

※日本人の食事摂取基準(2025年度版)の目標量

院長コラム vol.7

Long Way To Go ～まだまだ先は長い～

私たちの身のまわりでは、AI技術が驚くほどの速さで進化しています。スマートフォンの顔認証や音声アシスタント、買い物サイトの自動おすす機能など、日常の中でAIに触れない日はほとんどありません。こうした便利さは、多くの方が実感されているのではないのでしょうか。

医療の世界でも同じように、AIやデジタル技術が診断支援や情報整理、ロボット手術を支える仕組みなど、さまざまな場面で力を発揮し始めています。これらを上手に取り入れることは、

これからの医療に欠かせない流れです。

しかし、技術が進歩するほどに問われるのは、それらを生かす“人”の力です。新しい技術を理解し、使いこなす、患者さまに還元できる人材が必要になります。AIが進化する時代だからこそ、人が学び続け、しなやかに変わっていく姿勢がより大切になっていくのです。

医療は、人と技術が響き合うことで初めて本来の力を発揮します。これからも新しい技術に向き合いながら、人材を育て、患者さまに安心していただける医療を積み重ねていきたいと思っています。

水戸赤十字病院 院長 野澤 英雄



ご報告 一日看護体験を開催しました



令和8年8月5日(水)、12日(水)の2日間にわたり、県内の高校生を対象とした「一日看護体験」を開催し、両日合わせて42名が参加しました。本事業は、茨城県および茨城県看護協会と連携して毎年実施しているもので、看護の仕事への理解を深め、進路選択の一助となることを目的としています。当日は、看護師とともに病棟見学や車いす・ストレッチャー操作などの体験実習を行い、看護の役割や安全管理の重要性について学びました。参加者からは、「患者目線で学ぶことができてよかった」「忙しそうだったが笑顔で患者さんに接していたのが印象的だった」「車いすやストレッチャーの操作の難しさを実感した」などの感想が寄せられました。

当院の情報は
こちらから!



HP



Instagram



Facebook